

ふえあねす

vol.14

2023/3 発行

第8期 甲府市男女共同参画推進委員会 新しい委員からメッセージ



かわはけ
川端下委員

私が男女共同参画推進委員会に応募したきっかけは、防災です。以前住んでいた集合住宅で火災に遭遇した際、そこで活躍する女性の姿に感銘を受けました。男性が住民の避難の支援を行う一方、女性は細かい点まで目の行き届いた避難所運営を行い、避難活動を支援していました。

女性の防災分野への参画が重要視されていますが、女性でも災害時に活躍できることを肌で感じた経験から、性別を越えて皆が生きやすい世の中にしたいたいと考えようになりました。

また、家族で甲府へ移り住んでから、全く知り合いがいない中でも、多くの方々に支えられ、楽しく育児ができています。推進委員の活動を通して、何か周囲の方々に恩返しができないかという思いがあったことも、委員となった理由のひとつです。

推進委員の活動では、普段接することが少ない先輩方との交流により、年上の方々の意見や考えを聞くことができ、私自身とても良い機会となっています。また、息子に話しかけてくれたり、気にかけてくださる方々が、子連れでの参加にとっても寛大なので、定例会に参加できています。これまでに子連れの参加者という前例がなかったそうなので、推進委員の皆さんのサポートもお借りしながら、子どもがいても気軽に活動できることを証明し、活動を継続していきたいです。



しも
志茂委員

「男女参画」という言葉は耳にしたことはありましたが、どういう活動をするのか、詳しくは知りませんでした。私は今期、女性団体から推薦され、委員となりました。

推進委員会で活動していくにつれ、改めて日頃ニュースで聞くジェンダー平等ということに、どのような差別があるのか、どういうことが男女共同参画なのかを学ぶ事ができました。そして、ジェンダー平等という新たな視線で日常生活を見ると、普段気づくことのなかった、男性と女性という性別で分けられた役割が見えるようになりました。

今期のテーマ「ジェンダーの視点からみた防災」についても、女性の視点を生かした防災について、女性として知っておきたい、女性へ伝えたいことを発信出来るよう、推進委員の活動に取り組みたいです。実際の避難所運営についても、子育て世帯や高齢者への配慮や、部屋割り、衛生面などの点について、今後に活かせるように学んでいきたいです。

これから、ジェンダー平等の観点から推進委員の皆さんと、防災に限らず、話し合う機会がたくさんあると思うと、とても楽しみです。推進委員の皆で考えながら活動していますので、多くの方々に活動を知ってもらえるよう、私も尽力してまいります。

委員長挨拶



甲府市男女共同参画推進委員会
委員長 井尻真理子

第8期甲府市男女共同参画推進委員会は36名で構成されています。2007年の発足以降、活動は日中に行ってまいりましたが、今期から「昼の部」だけでなく新たに「夜の部」を作りました。「夜の部」があることにより、現役で働いている方や子育て中の方にも活躍していただいています。推進委員の目的と使命は①男女共同参画社会の実現に向けた取組の推進をするための活動②甲府市民への普及・啓発③男女共同参画推進委員のエンパワーメントです。2021年に甲府で開催された「日本女性会議 2021 in 甲府」での学びを活かし、第8期は「ジェンダー視点からみた防災」をテーマに取り組んでいきます。一緒に男女共同参画社会の実現を目指して、頑張りましょう。

第8期 推進委員会のチャレンジ

委員会「夜の部」を初めて創設



第8期から「昼の部」、「夜の部」の2部制にしたことで、日中働いている方や、子育て中の方が参加しやすくなりました。

昼の部 13:30~15:00
夜の部 19:00~20:30

防災リーダー研修



第8期は「ジェンダー視点からみた防災」をテーマに取り組んでいます。10人以上の推進委員が甲府市防災リーダー研修を受講しました。



甲府市男女共同参画推進委員会は

甲府市 SDGs 推進パートナーです。



編集後記

「ふえあねす」を読んでいただいて、私たちの活動を知っていただくと嬉しいです。今年から委員活動に参加させていただいています。仕事をしているので夜の委員会があることで参加来てとてもありがたいです。今回「ふえあねす」の作成に携わらせていただき私自身、活動内容をより知ることが出来ました。第8期推進委員 輿石直美

目次

- 1・・・ 委員長挨拶
- 第8期推進委員会のチャレンジ
- 2～3・・・ 推進委員会の活動 2022年
- 4・・・ 新しい委員からのメッセージ

編集
発行

甲府市男女共同参画推進委員会
〒400-8585 甲府市丸の内一丁目18-1
TEL055-237-5209 FAX055-222-2062

推進委員会の活動 2022年

2022年(第8期1年目)は「WITH コロナ」で感染症対策を講じ工夫しながら、できる限りの活動を復活しました。その活動を紹介します。

男女共同参画週間

毎年6月23日から29日までの1週間、「男女共同参画週間」を実施しています。一人ひとりが個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するために、市民に向けたパネル展と「男女共同参画社会」に関するパンフレット等を配布する街頭啓発を実施しました。

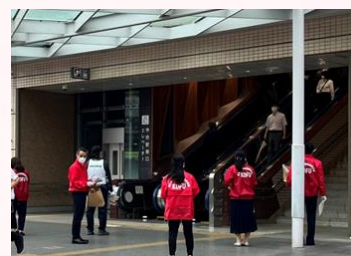
パネル展(甲府市役所展示スペース)

6月23日(木)~29日(水)



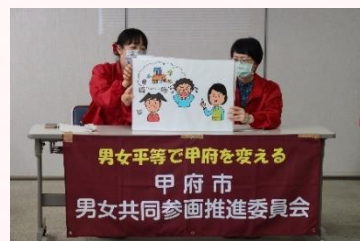
街頭啓発(甲府駅前)

6月23日(木)~29日(水)



出前講座に行ってきました!

物語『ジェンダーに敏感な視点で日常をみる』を発表しました。今期はこれまでに、5回の出前講座の依頼がありました。物語を通して身近にあるジェンダーバイアスに気づくことができたとのことご意見をいただきました。



- ◆ 1回目 5月19日(木) 西公民館
- ◆ 2回目 8月19日(金) 北公民館
- ◆ 3回目 9月12日(月) 東公民館
- ◆ 4回目 11月14日(月) 蓬沢公民館
- ◆ 5回目 11月18日(金) 住吉悠遊館

コスモス学級・蓬沢いきいきサロン・住吉いきいきサロンの皆様、ありがとうございました!

日本女性会議 2022 in 鳥取くらし

テーマ「Smile in くらし ~だれもが共に笑顔になれる夢ある未来~」

7名の委員と2名の担当職員が参加しました。
10月28日(金)~30日(日) 鳥取県倉吉市



甲府大好きまつり 出展

3年ぶりの開催となった第32回甲府大好きまつりは、5万1千人が集まりました。DVやSDGsに関するクイズやガラポンで、多くの方に楽しんでいただきながら、周知することができました。

11月5日(土) 小瀬スポーツ公園



女性に対する暴力をなくす運動

毎年11月12日から11月25日(女性に対する暴力撤廃国際日)までの2週間は「女性に対する暴力をなくす運動期間」です。女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなんで、甲府駅前にある武田信玄公像をパープルにライトアップし、DV防止の呼びかけとDV防止啓発パンフレットの配布、パネル展を実施しました。

パープルリボン運動&パネル展

11月11日(金) 甲府市役所展示スペース

パープルライトアップ&街頭啓発

11月11日(金) 甲府駅前



NWEC(男女共同参画推進フォーラム)出展

「日本女性会議 2021 in 甲府」大会の第2分科会での学びを振り返り、私達の活動を紹介しました。オンデマンド配信により、オンライン上で多くの方に視聴していただきました。
配信期間: 12月1日(木)~22日(木)



CHECK!

日本女性会議 2021 in 甲府



「日本女性会議 2021 in 甲府」大会は2021年10月22日、23日にオンラインで開催されました。10の分科会のうち、第2分科会「ジェンダー・DV」を甲府市男女共同参画推進委員メンバーで、企画・運営を行いました。
前期の推進委員会としての活動になりますが、第8期の活動に、その成果を引き継いでいます。

第2分科会「ジェンダー平等・DV」

第1部「ジェンダーが生み出す差別の現実や課題」、第2部「ジェンダーが生み出す暴力であるDVについての現状」を討議し、「ジェンダー平等は人権の問題であることから、日常での気づきが差別と暴力を終わらせる」ことを発信しました。